

報 道 資 料

令和8年9月1日
消防救急課消防救急係
担当：芦原・新谷
内線：60403、60404
直通：0742-27-8423

第31回奈良県消防操法大会開催

県内の消防団がポンプ車による火災消火を想定した基本操作の速さ、正確性、規律の正しさを競います。

○ 目 的

消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、もって火災時における迅速的確な消火活動に資する。

○ 日 時 令和8年9月5日（土）午前8時30分から午後13時00分
（荒天等の場合は、9月6日（日）に延期します。）

○ 場 所 近畿運輸局奈良運輸支局 構内（大和郡山市額田部北町）

○ 主 催 奈良県、（公財）奈良県消防協会

○ 次 第 1. 小型ポンプ操法 2. ポンプ車操法 3. 表彰式 4. 閉会式

○ 実施する操法の種別・出場消防団 （出場順）

ー小型ポンプ操法の部ー

- 1 東吉野村消防団
- 2 宇陀市消防団
- 3 野迫川村消防団
- 4 奈良市消防団

ーポンプ車操法の部ー

- | | |
|------------|------------|
| 1 五條市消防団 | 8 天理市消防団 |
| 2 香芝市消防団 | 9 大和高田市消防団 |
| 3 御所市消防団 | 10 平群町消防団 |
| 4 大和郡山市消防団 | 11 明日香村消防団 |
| 5 田原本町消防団 | 12 王寺町消防団 |
| 6 生駒市消防団 | 13 桜井市消防団 |
| 7 葛城市消防団 | |

第31回奈良県消防操法大会

1. 目 的

消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、もって火災時における迅速的確な消火活動に資する。

2. 日 時

3. 令和8年9月5日（土） 8時30分 ～ 13時00分

4. 場 所

奈良県大和郡山市額田部北町981-2 近畿運輸局奈良運輸支局 構内

5. 主 催

奈良県

公益財団法人奈良県消防協会

6. 後 援

奈良県市長会 奈良県町村会 奈良県消防長会 公益財団法人日本消防協会

7. 指 導

奈良県消防学校 奈良市消防局 生駒市消防本部 奈良県広域消防組合消防本部

8. 実施する操法の種別

ポンプ車操法

ア 手びろめによる二重巻きホース2線延長（各線ホース3本）

イ とび口操作を付加する、水出しはしない。

ウ 収納は省略する。

エ 注水方向変換は省略する。

小型ポンプ操法

ア 手びろめによる二重巻きホース1線延長（ホース3本）

イ とび口操作及び水出しを付加する。

ウ 収納は省略する。

エ 注水方向変換は省略する。

大 会 次 第

8 : 30	開 会 開始宣言 出場隊代表宣誓
9 : 00	小型ポンプ操法開始
9 : 30	休憩
9 : 50	ポンプ車操法開始
11 : 00	休憩
12 : 40	表 彰 式 審査結果発表 表 彰 講 評 閉会式 大会名誉会長挨拶 大会会長挨拶 来賓祝辞 閉会宣言
13 : 00	閉 会

大会役員

大会名誉会長	奈良県知事	山下 真
大会会長	奈良県消防協会会長	松本 淳
顧問	奈良県議会議長	乾 浩之
//	奈良県市長会会長	阿古和彦
//	奈良県町村会会長	森川 裕一
//	奈良県消防長会会長	徳永 達也
大会副会長	奈良県消防協会副会長	岸 昌彦
//	奈良県消防協会副会長	大畑 吉偉
//	奈良県消防協会副会長	田中 孝明
大会委員長	奈良県危機管理監	大内 卓久
大会委員	奈良県消防協会理事	窪田 喜彦
//	//	飯田 須久
//	//	中尾 元司
//	//	中西 茂己
//	//	新 博一
//	//	寺林啓一郎
//	//	宮尾 憲明
//	//	細川 勝則
//	//	大西 重彦
//	//	上田 和則
//	//	鎌田 貢
//	//	田合 利文
//	//	西本太久巳
//	//	仲井 克明
//	//	小田 栄男
//	//	榊本 参
//	奈良県消防協会監事	辻本 誠司
//	//	武村 雅央
//	//	小松 広一
//	奈良県消防救急課長	北畑雄一郎
//	奈良県消防学校 校長	吉田 勝紀
審査長	奈良県消防長会 会長	徳永 達也
副審査長（大会委員）	奈良県消防学校 校長	吉田 勝紀